

## 平成19年度9月補正予算案の部局別経費概要

注:◎は新規施策分  
○は大幅増額分  
( )は累計額を示す  
(単位:千円)

### 一 総務部

◎ 地方局庁舎等改修移転経費	69,218	
地方局再編整備に伴い、庁舎等を改修し、物品の移転等を行うための経費		
1 改修経費	庁舎改修、電気・電話等配線工事、課名表示変更等	
2 移転経費	書類、事務機器、検査機器、防災行政無線移転等	
3 処分経費	不要検査機器処分等	
4 その他	周知用チラシ等	
財政基盤強化積立金	1,994,971	(2,027,575)
◎ 宮西ビル移転補償費	12,291	
19年度末に廃止する宮西ビルの入居者(15団体)に対し、動産移転費用等を補償する経費		

## 二 県民環境部

### ◎ 環境保全先端研究設備整備事業費

10,973

ダイオキシン類対策特別措置法に基づく環境基準監視調査や環境基本法に基づく地下水等の環境基準監視調査に必要な機器を整備し、生活環境の保全を図る。

- 1 設置場所 衛生環境研究所
- 2 機器内容 イオンクロマトグラフ  
(国10/10)

### 三 保 健 福 祉 部

- ◎ 総合保健福祉センター(仮称)等整備事業費 168,443  
〔債務負担行為限度額 291,110〕  
整肢療護園等跡地に県の保健福祉に関する相談・支援機関を集約し、県民からの様々な相談にワンストップで総合的・効率的に相談、支援を行う総合保健福祉センター(仮称)等を整備するための経費
- 1 場 所 松山市本町7丁目2番地 (整肢療護園等跡地)  
2 改修内容 (旧)管理棟 鉄筋コンクリート造3階一部4階建 (面積3,571㎡) 中央児童相談所ほか  
(旧)教育棟 鉄筋コンクリート造2階建 (面積2,981㎡) 松山高等技術専門学校ほか  
3 改修期間 19年11月～20年7月
- ◎ 子育て支援シンポジウム開催事業費 3,000  
「遊び・スポーツ・父親の子育て」をコンセプトとした講演会等を開催し、父親たちの子育て参加意識を高め、家庭や地域における男性の積極的な育児参加の推進を図る。
- 1 実施主体 県、財団法人自治総合センター  
2 事業内容 講演会、パネルディスカッション、スポーツ体験型ワークショップ
- ◎ 母子福祉センター廃止・移転費 855  
母子福祉センターは平成19年度末に廃止し、平成20年4月からは同センターの機能を整肢療護園等跡地に移転・開設する予定であり、この移転に要する経費
- 自殺予防対策事業費 3,481 (4,397)  
地域の実情にあった自殺予防対策に取り組むため、自殺率の高い地域において自殺対策モデル事業を実施するとともに、各保健所において地域特性にあった対策を検討し実施する。
- 1 地域自殺対策推進事業企画評価委員会の開催  
構成 精神科医師、精神保健ボランティア団体、警察・行政関係者ほか(12名)  
2 自殺対策モデル事業  
実態把握、普及啓発、うつスクリーニング、ハイリスク者等への訪問相談事業、地域見守りネットワーク活動の構築ほか  
3 地域自殺対策事業  
地域特性を把握するための実態調査や対策の検討・実施、地域講習会の開催  
4 負担区分 国10/10
- 食品衛生調査費 2,300 (5,500)  
国が定めた食品残留農薬等一日摂取量実態調査実施要領に基づき、食品に残留する農薬の検査を行う。
- 1 検査機関 衛生環境研究所  
2 負担区分 国10/10
- ◎ 小児救急医療電話相談事業費 2,395  
小児の急な病気・事故について、県内在住の保護者の相談に医師、看護師が電話で対応することにより、保護者の育児不安の緩和や症状に応じた適切な受診を促し、患者、医療機関の負担軽減を図る。
- 1 小児救急医療電話相談事業  
相談時間 土日、祝日及び年末年始の19時～23時  
2 運営協議会の開催 年2回  
具体的な事業の運営方針や課題等の検討  
3 負担区分 国1/2、県1/2

## 四 経済労働部

### ◎ 窯業関連商品開発支援機器整備事業費

17,096

県内窯業製品製造業における新商品開発等への支援を強化するため、窯業試験場に、商品開発や性能評価に必要な機器を整備する。

- ・整備機器 真空土練機、電気炉、フィルタープレス、ボールミル、泥しよう選別装置  
X線分析装置用X線管球

(国10/10)

### ◎ 機械金属製品開発支援機器整備事業費

19,587

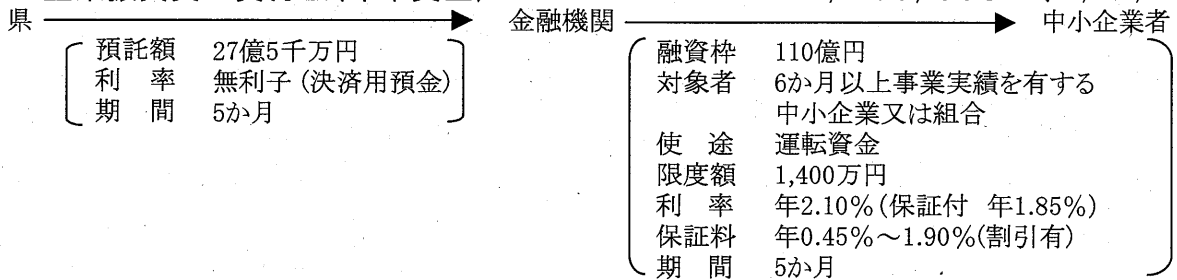
県内機械金属製品製造業における高性能製品開発等への支援を強化するため、工業技術センターに、差別化製品等の開発や性能評価に必要な機器を整備する。

- ・整備機器 湿式切断・樹脂埋・研磨機、軟X線撮影装置、塩水噴霧試験装置

(国10/10)

### 中小企業振興資金貸付金(年末資金)

2,750,000 (34,750,000)



### ◎ 松山高等技術専門校移転費

3,955

現校舎は狭隘で老朽化が激しい上、障害者を対象とした販売実務科の訓練を別施設で行うなど、運営に様々な支障が出てきていることから、整肢療護園跡地へ移転するための経費

- ・現在地 [本校] 松山市西垣生町2184  
[販売実務科] 松山市久米窪田町487-2 (工業技術センター2F)
- ・移転先 松山市本町7-2 ((旧)愛媛整肢療護園教育棟)
- ・20年4月から、移転先で業務開始

### ◎ 知的植物工場システム開発研究費

2,500

(財)えひめ産業振興財団を管理法人として、工業技術センター、農業試験場、愛媛大学農学部等の機関がコンソーシアムを形成し、植物の生育ムラをなくし収量や糖度等の品質を向上させる、大規模植物工場における自走式植物生育診断装置及び生育環境制御システムを開発する。(研究期間2年)

- ・工業技術センター 高感度水ストレス音響センサ及びデータ分析方法の開発
- ・農業試験場 音響センサによる水ストレス診断実験及び水分コントロール技術の確立

### ◎ 今治タオル織技術等地域資源活用開発研究費

2,900

(財)えひめ産業振興財団を管理法人として、繊維産業試験場や窯業試験場等の試験研究機関が共同研究体を形成し、地域資源である今治タオルのジャカード織技術及び菊間瓦を活用した新製品を開発する。(研究期間2年)

- ・繊維産業試験場 タオルの「ジャカード織」技術を用いた綿糸とイグサによる高級インテリア製品の開発
- ・窯業試験場 菊間瓦や桜井漆器を素材とした本格スピーカーシステムの研究開発

## 五 農 林 水 産 部

### ◎ 畜産試験場等機器整備費

43,007

給与飼料の品質分析や栄養診断など飼養管理技術の指導体制等を整備することで、高品質畜産物の供給に立脚した畜産振興を図るとともに、消費者からの要望に応えた供給体制を整備する。

- 1 設置場所 畜産試験場等
- 2 設置機器 (1) 乳成分分析装置  
(2) 近赤外分析計  
(3) 高速液体クロマトグラフ  
(4) 超純水製造装置  
(5) 安全キャビネット

### ○ 広域連携型水産研究開発事業費

1,750

(10,242)

高品質マハタ種苗供給のための優良親魚選抜技術開発

- (1) 実施機関 水産試験場(共同研究機関:愛媛大学農学部)
- (2) 事業内容 ウイルス性神経壊死症に強い優良オス親魚の選抜に関する研究

挿核適期の特定による高品質真珠生産技術開発

- (1) 実施機関 水産試験場(共同研究機関:(独)水産総合研究センター)
- (2) 事業内容 真珠の核入れ適期に関する研究

### ◎ ブリ疾病防除ワクチン開発研究費

800

食の安全安心や漁場環境保全など本県水産業の振興や県民の関心の高い課題について、試験研究を行う。

- 1 実施機関 水産試験場(受託)
- 2 事業内容 試作ワクチンの安全性及び有効性の確認に関する試験研究

## 六 教育委員会

### 県立学校校舎整備事業費

30,111 (1,126,613)

20年度実施予定である県立学校校舎改築工事の設計委託等に要する経費

(学校名)	(対象建物)	(面積)	(構造)
伊予農業	本館・普通教棟	2,539㎡	RC(木質)造 3F
松山東	本館・小体育館	3,804㎡	RC(木質)造 4F

### ○ 萬翠荘改修事業費

36,519 (39,669)

[債務負担行為限度額 29,248]

萬翠荘の文化財的価値の維持及び来館者の安全を確保するための改修工事に要する経費

- 1 内容 屋根の葺替え、躯体保全工事、雑工事
- 2 工期 19年11月～20年8月  
(国10/10)

### 中央青年の家空調設備改修費

23,100

施設利用者の利便性を確保するため、宿泊棟空調設備の改修工事に要する経費

- 1 内容 宿泊棟空調機取替え
- 2 工期 20年1月～3月  
(国10/10)

## 七 公営企業管理局

東予インダストリアルパークの分譲(工業用水道事業会計) 467,150

大規模分譲用地の新規分譲に伴う土地売却原価、一般管理費及び予納金償還金

- |          |            |
|----------|------------|
| 1 分譲面積   | 59,497.94㎡ |
| 2 分譲先企業  | 浅川造船(株)    |
| 3 土地売却収益 | 618,043千円  |